

【小施策評価(平成29年度実績評価)】

小施策の総合計画における位置付け

基本目標	4	人が集い活力を生むまちづくり	小施策 主管課等	経済企画課	
施策	25	雇用の創出	評価 責任者	小原 勝博	内線 3710
小施策	25-3	勤労者福祉の充実	評価 シート 作成者	高橋 久幸	内線 3711

小施策の概要

現状と課題(総合計画実施計画から転記)	⇒	取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
事業所数の減少や従業員数の縮減などにより、勤労者の生活が不安定になりつつあり、ワークライフバランスの実現や勤労者の福祉向上と生活の安定を図るため、勤労者に対する融資制度や中小企業勤労者への福利厚生事業などの支援が求められている。		勤労者が安全かつ安心して働くことができるように、労働環境や勤労者福祉の向上を促進する。
対象(誰(何)を対象として行うのか)	⇒	意図(対象をどのようにしたいのか)
中小企業の従業員		働きやすくなる。

小施策の成果指標の達成状況・評価(平成29年度実績)

実績値の推移				実績の評価	
指標① 盛岡市勤労者福祉サービスセンター会員数	単 位	目指す方向	成 果 点	⇒	成果の要因分析
当初値 (H25) 4,055	人	↗			
H31目標値 4,100					
H36目標値 4,100					
			<p>・会員数の減少に歯止めがかかった。</p> <p>・勤労者福祉施設の大規模改修に向け利用者の理解を得ることが出来た。</p>		
			<p>・「新聞折込チラシ」や「ご紹介・ご入会キャンペーン」、「テレビ・ラジオCM」、「路線バス社内放送」等によるセンター事業概要の情報提供及び加入促進活動の積極的な実施。</p> <p>・説明会を開催し、丁寧に説明を行った。</p>		
			<p>・事業所数の減少、従業員数の縮減</p> <p>・零細企業などでは、加入してもサービスを受けることができない(人員が少なく休むことができない)ため、会員を辞めてしまう。</p> <p>・他の融資制度の方が融資条件が整っている。</p>		
			<p>・会員数の減少に歯止めがかかってはいるものの、平成26年度から4年連続4,000人を下回っており、目標に届いていない。</p> <p>・勤労者融資事業の利用が少ない。</p>		
			<p>問題点</p>		
			<p>問題の要因分析</p>		

今後の方向性(平成30年度以降)

評価を踏まえた取組の方向性	★…30年度着手済または着手予定 ☆…31年度以降の着手を検討
<p>★ 加入促進活動の積極的な実施</p> <p>★ 新しい融資種類の創設</p> <p>★ 大規模改修に向けた設計に着手</p>	